



チケット for LINE
Hybrid



＼ チケット販売システム導入をご検討中の方へ！ ／

比	較	ポ	イ	ン	ト	ま	と	め
---	---	---	---	---	---	---	---	---

Agenda

チケット販売システムの4タイプ	P.3
チケット販売システムの比較ポイント	P.4
チケット販売システムのメリット	P.5
チケットの販売管理ならチケットforLINEHybrid	P.6
チケットforLINEHybridがおすすめな3つの理由	P.7
導入事例/お役立ち情報	P.8
株式会社ICのご紹介	P.9

チケット販売システムの4タイプ

1

販売・管理業務の効率化に特化した
チケット販売システム

できる
こと

- オンラインでのチケットの販売・管理
- 売り上げデータの処理
- 売り上げデータの集計や解析

処理を一元管理することでコストカット効果が見込める

3

チケット以外の販売にも対応する
販売システム

できる
こと

- オンラインでのチケットの販売・管理
- 物販やデジタルコンテンツの配信

親和性の高いコンテンツ提供でシナジー効果が生まれる

2

集客効果の高いチケット
販売システム

できる
こと

- オンラインでのチケットの販売・管理
 - ターゲットへの多彩なアプローチ
- ▶ チケットfor LINE HybridはLINEと連携可能！

顧客に直接情報を発信できるため、広告費の削減が可能

4

イベントの管理まで対応する
販売システム

できる
こと

- オンラインでのチケットの販売・管理
- イベントそのものにまで対応

観客やりとり・イベント後のフォローなど、多彩な機能



Point

自社の課題や目的にあった機能を備えるシステムを選ぶことが重要！

チケット販売システムの比較ポイント

利用料・手数料

利用目的を達成しつつ、許容範囲内にコストがおさまるかが重要となる

セルフサーブ型か 委託販売型か

セルフサーブ型：チケット作成/販売などの業務をイベント主催者が行う形式
委託販売型：販売に関する業務の多くを業者に任せる形式

コスト面やイベントの規模などを踏まえてタイプを決定する

チケット販売業務が 効率化する

イベントのコンセプトやターゲット層などから総合的に判断する

マーケティング機能 があるか

チケットの売り上げを伸ばして収益を高めるには、マーケティング機能が重要となる

開催するイベントに適した 販売形態を選ぶか

開催するイベントの規模や形態に相応しいチケットを提供することが重要
▶チケットfor LINE Hybridでは、座席指定機能を搭載しているため、大きな会場でも安心

チケット販売システムのメリット

参加者の管理・データ化
がしやすい

入力作業などが効率化し、さらに参加者の属性を分析できるので、集客施策の精度が向上する

チケット販売業務が
効率化する

チケット販売の方法となる、窓口・プレイガイド・オンラインの3つを包括的に活用し、人的なミスや手間を削減できる

電子チケットなら
ペーパーレス化でコスト削減

紙チケットに必要な用紙と印刷作業・在庫・配達管理コストが削減できる

イベント後の販促に
もつなげられる

イベントが終了した後も、チケット購入時に取得していた顧客のメールアドレスなどを使ってアフターフォローが可能

チケット購入者の利便性
もアップ

ネット注文による全国配送も可能なため、チケット購入者は、いつでもどこでも購入できる

チケットの販売管理ならチケットfor LINE Hybridがおすすめ！

LINEで簡単に チケットの販売管理を

チケット for LINE Hybridは、
LINEで出来るクラウド型チケット
販売管理サービスです。



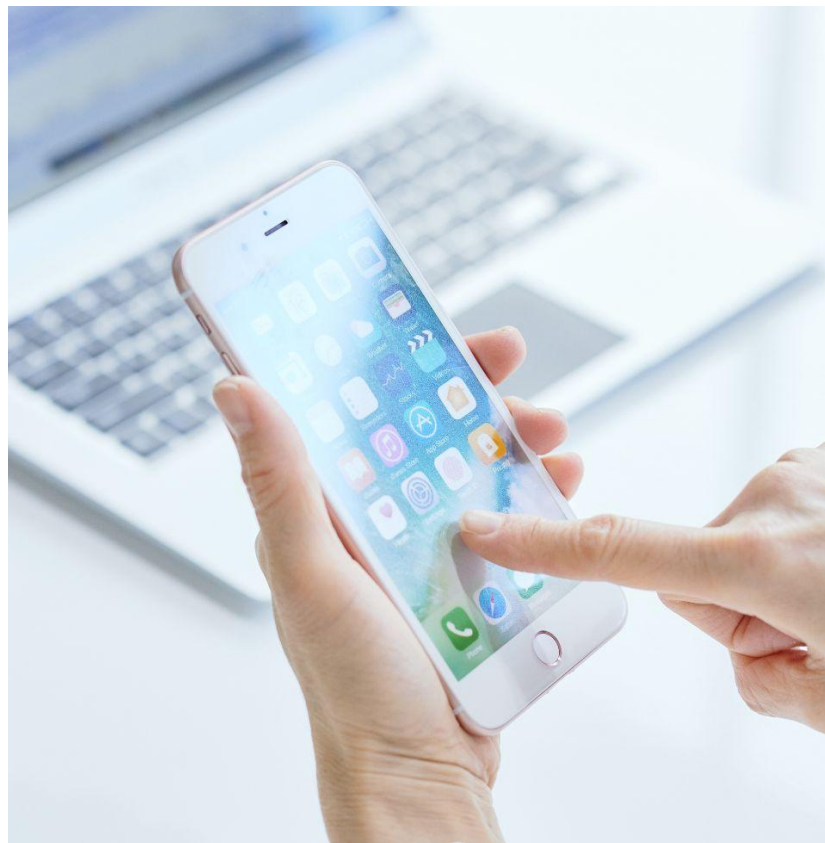
LINEと連携

LINEをUIとした
電子チケットシステム



初期導入費
月額固定費

0円



チケットの販売管理にチケットforLINEHybridがおすすめな3つの理由

コストは販売手数料のみ

初期費用と月額の
固定料金は無料

初期費用と月額の固定料金は無料で、支払いは使った分だけにおさまる！

発券手数料など購入者の負担はなし

発券手数料が不要

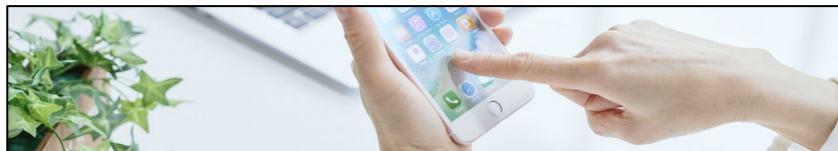
購入者がチケットを
買う段階で戸惑うことが
ない！

目に留まりやすいLINE告知で
新規集客を実現

多くの方が利用する
LINEと連携できる

イベントを告知・お得な
クーポン発行など、
色々なアプローチが可能！

導入事例



イベント業務が[●]楽になる！
クラウド型チケットシステム

導入成功事例

✓ チケットfor LINE Hybridを導入した企業事例

✓ チケット管理のオンライン化を成功する秘訣

詳細はこちら

<https://tfl.ic-product.jp/materials.html>



お役立ち情報



✓ チケット管理のトピックス

✓ セミナー情報も随時更新中

詳細はこちら

<https://tfl.ic-product.jp/information/>



その他のお問合せ

— お気軽にご連絡ください —

電話

0120-014-110
(平日：09:00～17:00)

メール

ticket-line_inquirie
@ic-net.co.jp

当社のサービスサイトもぜひご覧ください

<https://tfl.ic-product.jp/>



お問い合わせはこちら>>



会社概要

商号

株式会社IC

代表

代表取締役社長執行役員 齋藤 良二

代表取締役副社長執行役員 三澤 昇平

事業内容

情報サービス分野におけるソリューションの提供

ITソリューション

ITサービス

- ・ソフトウェア開発
- ・インフラ設計構築
- ・システム運用支援
- ・パッケージ開発/導入支援

資本金

4億7百万円（2021年9月末現在）

設立

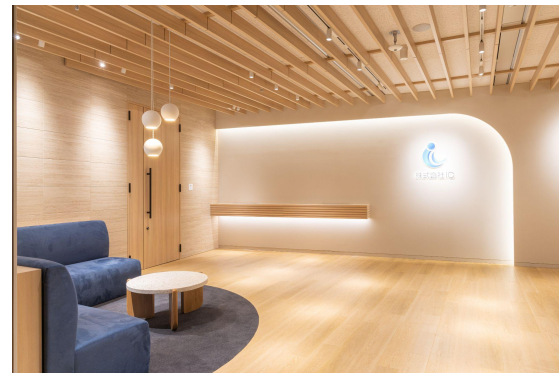
1978年2月20日

拠点

東京都港区港南2丁目15番3号 品川インターシティC棟7階

ホームページ

<https://www.ic-net.co.jp/>



END